



新年度がスタートして1か月が過ぎました。北豊島工科高校の図書館にも新しい本がたくさん入荷しています。図書館ではリクエストも受け付けています。あんな本が読みたいな、こんな本が課題のために必要だ、そんな皆さんのリクエストもお待ちしています。今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「大阪・関西万博～参加各国の紹介」です。 北豊島工科高校図書館 高木千里

特集展示 「大阪・関西万博～参加各国の紹介」



2025年4月13日(日)から10月13日(月)まで、大阪 夢洲(ゆめしま)を舞台に2025年 日本国際博覧会「大阪・関西万博」が開催されています。「万博」は世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントです。今回の万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。コンセプトは「-People's Living Lab- 未来社会の実験場」です。今回の展示では、万博に参加している各国を紹介します。世界中の「いのち輝く未来」が集う万博を北豊島工科高校の図書館でも感じてみましょう。

図書委員からの おすすめ本

今月は3年生・図書委員からのおすすめ本を紹介します。



「告白」 湊かなえ
双葉社 913.6ミ

私がおすすめる本は、湊かなえ「告白」です。この本は、320 ページのとても読みやすい小説で、読了後にとてもゾクゾクした一作です。イヤミスが好きな方にはとてもおすすめです。

コミックの おすすめ本

マンガ大賞 2024 大賞受賞作品を紹介します。



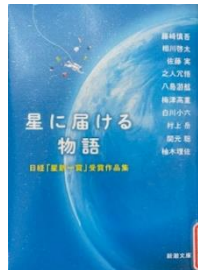
「君と宇宙を歩くために」
泥ノ田犬彦 講談社 726ド

ヤンキー高校生の小林と、転校生・宇野が織りなす友情物語です。悩みながら、迷いながら、二人は成長を続けます。今夜も二人は星空を見上げながら。

今月の おすすめ本

「星に届ける物語」 藤崎慎吾ほか 新潮社 B913.6 フ

AI・人工頭脳による応募も可能な文学賞、日経「星新一賞」のグランプリ受賞作品集。星新一さんの作品には「ボッコちゃん」のように、アンドロイドが登場するような現在を予見するようなお話が多くあります。この作品集は現在の作家たちが、星さんのように、思いもよらぬアイデアで物語を紡いでいます。11の短いお話が収録されています。



「フクシマ、能登、そしてこれから」 藍原寛子 婦人之友社 369.3 ア

「震災後を生きる13人の物語」です。災害大国日本に暮らす、すべての人に読んでほしい、という著者からの言葉があります。日常生活を奪われてもなお、より良い社会を目指し、どう行動しているのか、その日々を感じることで明日を生きる勇気が湧いてきます。



「アイラップで簡単レシピ お役立ち防災編」 島本美由紀 Gakken 596 ア

アイラップを使った調理法のほかに、防災の基本や知っておきたいことなども、やさしく解説しています。この本を読めば、在宅避難に備えて用意した食材を上手に調理し、普段とほぼ変わらない食生活を送ることが出来るそうです。湯せんでご飯を炊く以外にも、色々な料理に挑戦してみましょう。



「大人も知らない?ふしぎ現象事典 続々」 「ふしぎ現象」研究会 マイクロマガジン社 049 フ 3

「ふしぎ現象事典」の第3弾。まさか、こんな現象にも名前があったなんて。「これって自分だけ?」と思っている現象にも案外名前が付いています。例えば、おなじみの「梅干やレモンを見るとつばが出てくる現象」は「レスポナント行動」、では「アレン曲線」とは一体どういった現象の名前でしょう。答えは本文を読んでみてください!



【北豊島工科高校図書館からのお知らせ】

5月26日(月)から、昨年度・一昨年度分の雑誌バックナンバーと、図書館で必要なくなった本のプレゼントを図書館にて開催します。

雑誌は「月刊 Newtype」「オートバイ」「メンズノンノ」など25誌、本はコミック「蟲師」や学習漫画「日本の歴史」全巻などたくさん用意しています。図書館の開館時間は8:30~16:30です。ぜひ図書館に来てください。お待ちしております!

